

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療整備課
 担当名: 地域医療対策担当
 内線: 3538

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S53	救急医療対策費		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費		
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱、 救急医療対策事業実施要綱		針路	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3
					分野施策	0303	地域医療体制の充実	SDGsターゲット	3-2, 3-4, 3-6
1 事業概要	<p>県民の命を守るための救急医療施設の運営事業に対して助成すること等により、重層的な救急医療体制の整備を促進する。</p> <p>母体救命コントロールセンター事業に対する地方創生応援税制寄附金の充実に伴う財源更正 (寄付金) 1,000千円 (一般財源) △1,000千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 救急医療体制整備対策費 3,870千円 救急医療体制の強化に向けた医療関係者等を交えた会議を開催し、救急医療体制の構築・活性化を図る。</p> <p>イ 救急医療施設等運営費補助金 1,596,795千円 小児救急医療施設、救命救急センター及び小児救命救急センターの運営経費を補助する。</p> <p>ウ 救急患者受入実態調査費 379千円 「傷病者の搬送及び受入に関する実施基準」に沿った搬送・受入状況等に関する調査を行う。</p> <p>エ 小児救命体制緊急整備費 24,162千円 小児救命救急センターの設備整備費及び研修事業費を補助する。</p> <p>オ 救急医療情報システム保守管理費 32,450千円 救急医療情報システムの保守管理を行う。</p> <p>カ 救急医療情報システム機能強化費 46,487千円 救急医療情報システムの機能強化を行う。</p> <p>キ 母体救命コントロール運営事業費 43,349千円 重篤な状態にあり救命措置を必要とする妊産婦を、受入れまたは受入先の手配等を行う。</p> <p>ク 救急医療未払医療費対策事業費 6,405千円 救急患者に係る医療機関の未回収金を補填し、救急医療機関の負担軽減を図る。</p> <p>ケ ドクターヘリ運営事業費 306,787千円 ドクターヘリ運航にかかる運営経費を補助する。</p> <p>(2) 事業効果 県民に対し、充実した救急医療体制を確保することができる。 【活動指標(アウトプット)】救命救急センターへの補助件数。 【活動成果(アウトカム)】重症救急搬送患者の医療機関への受入照会回数4回以上となってしまう割合の減少。</p> <p>(3) 補正予算の概要 母体救命コントロール運営事業に対する地方創生応援税制寄附金の充実に伴う財源更正</p>						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×4.8人=45,600千円								
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額	
			国庫支出金	寄附金	繰入金				
決定額	0			1,000				△1,000	2,060,684
現計額	2,060,684		858,978		257,752			943,954	

事業内訳書

事業名	救急医療対策費		
単位事業名	母体救命コントロールセンター運営事業	予算額	0千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
寄附金・ 医薬費寄附金	1,000	—	地方創生応援税制寄附金
一般財源	△1,000	—	
合計	0	—	